

第 51 回 島尻地区中学校新人卓球競技大会要項

- 1 主 催 島尻地区中学校体育連盟
- 2 共 催 沖縄県中学校体育連盟・沖縄県教育委員会
島尻市町村教育長会・与那原町教育委員会
- 3 後 援 島尻地区 P T A 連合会
- 4 期 日 ・ 日 程 令和 8 年 1 月 1 7 日（土）競技開始予定 9：00（会場集合 8：00）
1 8 日（日）競技開始予定 9：00
- 5 会 場 与那原町観光交流施設（男女同一会場）
- 6 申 込 締 切 日 令和 7 年 1 2 月 1 日（月）迄に宮平龍壺へ電子データを提出する。
（下記メールアドレスに送信する「ファイル名は学校名と男子または女子を記載」
（紙媒体は監督会議当日持参）
- 7 申 込 先 南星中学校 宮平龍壺
simajiritt@gmail.co.jp
- 8 企 画 運 営 地区中体連卓球専門部
※出場する各学校・各クラブから 1 名の競技役員を選出し、大会を運営する。
なお、競技役員は監督・コーチが兼ねても良い。
- 9 参 加 資 格 (1) 学校長が許可したチーム及び個人とする。
(2) 沖縄県中体連の認定を受けたクラブのチーム及び個人とする。
- 10 参 加 制 限 (1) 団体戦は選手 6 ～ 8 名（4 名以上で参加可）とする。
(2) 個人戦は各チームより 1 6 名の出場とする。
- 11 競 技 形 式 (1) 団体戦は 3 チームまたは 4 チームの予選リーグ、決勝トーナメントとする。
(2) 個人戦はトーナメント戦とする。
- 12 競 技 規 則 現行の日本卓球ルールに準ずる。
- 13 競 技 方 法 (1) 団体戦は 4 単 1 複の 3 点先取法とする。
(2) 団体戦・個人戦とも 5 ゲームズマッチとする。
(3) 団体戦の試合順序は「単単複単単」とする。但し、単と複を兼ねることはできない。
(4) 5 名編制は最初の単、4 名編制は最初と次の単を不戦敗として試合を行う。
(ただし、組み合わせにより変更あり)
- 14 試 合 球 日本卓球協会（VICTAS、ニッタク）の公認球とする。
- 15 組 合 せ (1) 団体戦・・・令和 7 年 1 2 月 4 日（木）1 6 時 1 5 分
南星中学校における監督会議・抽選会で決定する。
(2) 個人戦・・・令和 6 年 1 2 月 4 日（木）の監督会でシード選手の確認を行う。
シード下の選手はコンピュータによる抽選とする。
- 16 表 彰 (1) 団体戦の優勝チームには優勝旗と賞状を授与する。準優勝と 3 位（ベスト 4）の
チームには賞状を授与する。
(2) 個人戦の 1 位～3 位（ベスト 4）まで賞状を授与する。
- 17 そ の 他 (1) ゼッケンは横長で 2 0 c m × 2 5 c m とする。日本卓球協会のゼッケンを使用してもよい。
(2) ユニフォームを着用する。団体戦は同一のユニフォームとし、廃番の場合のみ 2 種類まで認める。
(3) 今大会のシードは、個人戦、団体戦とも今年度の地区夏季大会以降に実施された各種大会の試合結果
を参考に専門部で決定する。
(4) 今大会のベスト 4 の団体とベスト 8 の個人を、次年度夏季大会のシードとする。
(5) 学校における規則が守られていない選手は、学校代表として選手登録をしないこと。尚、選手として
ふさわしくない生徒に関しては、運営責任者と当該校の監督との協議で厳しい指導をすることもある。

姓

学 校 名